

平成 30 年 1 月 18 日

**株式会社アインファーマシーズの系列ドラッグストア店舗へ WeChat ペイサービス導入
および POS システム連携開始**

当社と調剤薬局国内最大手のアイン薬局を展開する株式会社アインファーマシーズ（北海道札幌市、代表取締役社長：大石美也、以下、「アインファーマシーズ」）は、当社の業務提携先である財付通支付科技有限公司（Tenpay Payment Technology CO.Ltd.、以下、「Tenpay」）が提供する中国人向けモバイル決済サービス「WeChatペイ（微信支付）」を、アインファーマシーズが運営する店舗のPOSレジシステムと連携することで、ドラッグストアチェーンストアであるアインズ&トルペ等の47店舗のPOSレジへ「WeChatペイ（微信支付）」を導入することに合意しましたので、下記の通りお知らせ致します。

記

1. 本件合意の背景

WeChatペイ（微信支付）は中国で8億以上のアクティブユーザーを誇る巨大SNS「WeChat」（微信）のモバイル決済サービスであり、中国のモバイル決済市場における同サービスのシェアは、2015年度の21%から、2016年では38%（※1）と急速な普及・拡大をみせております。そのような背景の中、WeChatペイ（微信支付）は近年増加する訪日中国人観光客等への対応として日本国内の小売業や飲食業等へ、決済受付や誘客を目的としたマーケティングおよびプロモーション等のサービスとして普及が拡大しています。

アインファーマシーズが運営する店舗の POS レジシステムはシャープマーケティングジャパン株式会社（以下、「シャープ」）が提供しています。アインファーマシーズは、Billingシステムとシャープの POS レジシステムが連携し「WeChat ペイ（微信支付）」を導入することで、増加する訪日中国人観光客等の購買需要に対応するための店舗オペレーション負荷を軽減し、より多くの決済受付が可能になります。あわせて、訪日旅行者に向けたプロモーションサービス等を通じた販売促進、誘客も実現します。

2. 今後の展開

当社は、決済サービスソリューションプロバイダーとして、決済サービスを中核としつつ、「WeChatペイ（微信支付）」等を通じて訪日旅行者等の旅行前、旅行中、旅行後における店舗・商品の認知、集客、帰国後のリピーター確保まで一連の購買プロセスを整備し購買需要取

り込みに資するサービスを提供するとともに、POSレジシステムとの連携による店舗オペレーションの負荷軽減、これらに付帯するプロモーション機能やスマホマルチ決済サービスとしてPayBを含め新たな決済サービス等を提供していく予定です。

また、当社とTenpayは加盟店との協議のもと訪日中国人観光客に向けた専用クーポンサービス等を実施し、販売促進や誘客等も推進していきます。

※1 2017年3月24日日本経済新聞朝刊より引用

【関連リンク】

株式会社アインファーマシーズ : <http://www.ainj.co.jp/>

ビルングシステム株式会社 : <http://www.billingsystem.co.jp/>

Tenpay : <http://global.tenpay.com/index.shtml>

【本件に関するお問い合わせ先】

ビルングシステム株式会社 担当：橘、北村、権名

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー13F

TEL：03-5501-4402

以上